



加ま収第9号  
平成19年5月8日

国土交通省道路局長 様

加須市長 大橋良一



中期的な計画の作成にあたってのご意見の提出について(回答)

平成19年4月2日付け国道企第114号で依頼のあった標記のことについて、別添のとおり回答します。

担当：建設部まちづくり課

電話：0480-62-1111

内線226・227

## 中期的な計画作成にあたっての意見

- 1 笑顔があふれる安心のまちづくりのために
  - ・ 年齢や障害の有無にかかわらず、誰もが利用しやすいユニバーサルデザインによる道路空間の整備をお願いしたい。
  - ・ 手軽に出来るジョギングやウォーキング等の推奨により、市民の健康を増進し、健康寿命の延伸を図るため、ジョギングやウォーキング等が可能な歩行者空間等の整備をお願いしたい。
  
- 2 住み続けたい便利で安全なまちづくりのために
  - ・ 市民が犯罪に巻き込まれることなく、日常生活に安全が確保されたまちづくりを推進するため、道路の死角の減少、照明灯の増設等犯罪が発生しにくい環境づくりをお願いしたい。
  - ・ 市民が安全に移動できる交通環境実現のため、交通安全施設や路面表示等の交通管理施設の整備により、險箇所への解消・改善をお願いしたい。
  - ・ 市民の移動が便利かつ安全で、快適な市民活動を実現するため、幹線道路の整備促進をお願いしたい。
  
- 3 環境にやさしい快適なまちづくりのために
  - ・ 地球環境問題に関心を持ち、限りあるエネルギー資源を大切に、さらには市民の健康を増進するため、日常生活の移動や市内・近隣の職場への通勤手段として、自転車の使用を促進するが、自転車により移動を安全かつ快適なものとするため、歩道の段差解消や自転車の通行との分離等の整備をお願いしたい。
  - ・ 駅周辺の鉄道と平面交差する幹線道路での渋滞により、駅周辺の環境の悪化・地球温暖化が懸念されるため、渋滞解消に向け、踏切での遮断機の下りている時間の短縮方策、立体交差等の導入についてお願いしたい。
  
- 4 財政的支援
  - ・ 幹線道路等の整備は今だ不足している状況であり、また、市道についても市民からの強い要望があり、多くの路線で整備を行っている状況である。そこで、計画的に円滑な道路整備が推進できるよう、道路整備のための交付金や地方債等の財政措置について、また、対象事業の拡大や、補助率の引き上げなど十分な財政支援をお願いしたい。